授業科目	リーディングⅢ					実務家教員担当科目	-
単位	2	履修	選択	開講年次	2	開講時期	前期
担当教員	西原　真弓						
授業概要	この授業は、英語で書かれた社会的課題を題材とした読み物を深く理解し、自分事として捉え、ディスカッションを通して意見を英語で表現できるようになることを目的とします。また、パラグラフの構成を意識して読む習慣をつけることにより、大意を取ったり、必要な情報を瞬時に見つけたり、知らない単語を推測しながら読んだりする Reading Strategies（読み方） を実践的に学習してリーディング力向上を目指します。						
授業形態	講義・演習			授業方法	反転授業、ディスカッション		

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	1．与えられた教材を自力で読み解くことができる。 2．読み物の内容把握ができ、自分の言葉で内容を要約することができる。 3．読んだ内容に関して短く自分の意見が言える。
理想的レベル	1．与えられた教材とそれ以外の読み物を主体的に読み、理解力を向上させることに努めている。 2．読み物の内容を深く理解し、Critical な読み方ができている。 3．読んだ内容に関して論理的に自分の意見が言える。

評価方法・評価割合

評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	70%	初見の読み物を含むテストで、読解力と読み物に対する意見の論理性を評価します。
小テスト		
レポート		
発表（口頭、プレゼンテーション）		
レポート外の提出物		
その他	30%	Critical Thinking 力の向上を目指した授業内ディスカッションでの発言内容と参加姿勢を評価します

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング

DP1	○	DP2	-	DP3	○	DP4	-	DP5	○	ナンバリング	EN21203J/E

学習課題（予習・復習）	1 回の学習目安（時間）
次回の予習 読んで内容を理解したうえで、それぞれの読み物に対する自分の考えをまとめておく。 学習した内容の復習 教科書以外の読み物を自主的に読む。	4

授業計画

第1回	オリエンテーション Animals in Zoos に関する異なった見方を理解し、自分の意見を表現する。
第2回	Security Cameras に関する異なった見方を理解し、自分の意見を表現する。
第3回	Can Customer Service Go Too Far? にまつわる多角的な意見を理解し、ディスカッションを通して自分の意見を表現する。
第4回	Digital Manuals, Catalogs, and Textbooks についての便利さ、及び不便さについて考え、ディスカッションを通して自分の意見を表現する。
第5回	Womenomics について知り、自分の実体験に基づきディスカッションを通して意見を表現する。
第6回	Extreme Sports にまつわる人々の様々な考え方を理解し、ディスカッションを通して自分の意見を表現する。
第7回	Casinos and Gambling にまつわる賛否両論を読み、ディスカッションを通して自分の意見を表現する。
第8回	Spouse Hunting について深く考え、ディスカッションを通して自分の意見を表現する。
第9回	Space Exploration についてどのようなことがなされているのか知り、ディスカッションを通して自分の意見を表現する。
第10回	Becoming a World Heritage Site を読み、メリットや課題を踏まえ、ディスカッションを通して自分の意見を表現する。
第11回	Driverless Cars についての行方についての異なった考え方を理解し、ディスカッションを通して自分の意見を表現する。
第12回	The Lay-Judge System in Japan について読み、現状を理解したうえで、ディスカッションを通して自分の意見を表現する。
第13回	Artificial Intelligence について深く理解し、ディスカッションを通して自分の意見を表現する。
第14回	試験 Life-prolonging Treatment について速読する。
第15回	試験結果を返却し、講評、及び、表現した意見を基にディスカッションをする。 Trusting Statistics について考え、意見を出し合う。
テキスト	Mark Jewel 著（2017）『Taking Sides: Opinions For and Against』（朝日出版）
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	適宜参考となる読み物やサイトの情報を紹介する。
課題に対するフィードバックの方法	試験は翌週に採点したものを返却し、講評や解説をする。 その他のディスカッションでの意見や取り組み態度などに関しては授業内でコメントする。
学生へのメッセー	基礎的な英単語力、文法力を強化するためには、たくさん読むことが効果的です。英語で書かれたものにできるだけたくさん触れることで読むことに対する抵抗感をなくしていきましょう。主体的

ジ・コメント	に読もうとする姿勢が大切です。この授業を通して、社会問題に対する興味・関心をさらに高めていきましょう。